

## 研究会「長期予報と大気大循環」のご案内

「長期予報研究連絡会」では下記の予定で研究会「長期予報と大気大循環」を開催します。

今年のテーマは、「季節予報技術の展望」としました。季節予報の基盤となる大気海洋結合モデルやデータ同化システムは、着実に性能が向上しています。また、季節予報の対象とする現象のメカニズムの理解や予測可能性に関する研究も進展してきました。その一方で、社会経済活動における気候リスクの軽減や生産性向上のため、社会的に影響の大きな現象に対してさらに精度の高い予測情報が求められています。

そこで、今回の会合では、最新の季節予報技術とその展望について、予測情報の利用も含めた広い観点から、議論を深めてまいります。

研究会の詳細および講演、参加の申し込みについては下記のとおりです。多数のご参加をお待ちしております。

### 記

**主催：**長期予報研究連絡会（代表 木本昌秀）

**日時：**2022年1月17日（月）13時30分～17時30分（予定）

**場所：**Web会議（接続に関する詳細は、参加者に後日連絡いたします）

### 講演について：

- ・テーマ：季節予報技術の展望
- ・講演時間：1講演あたり20分程度（予定）
- ・申込締切：11月19日（金）
- ・概要締切：12月24日（金）
- ・講演要旨：連絡会終了後、4ページ程度の要旨を提出していただきます

### 参加について：

- ・参加申込締切：12月24日（金）

### 申込について：

- ・電子メールの宛先：extreme@met.kishou.go.jp
- ・講演または参加のどちらを希望するか明記してください
- ・講演申込の場合は、題目についても記載してください
- ・Web会議への接続が難しい方はご相談ください

### 事務局：

気象庁気候情報課  
佐藤 均、佐藤大卓、小野菜莉花